



小笠原村立小笠原中学校 学校だより

令和2年9月1日 第5号
小笠原村立小笠原中学校
校長 小野満 賢

学校ホームページ
<http://www.ogachu.que.ne.jp/>



学校フェイスブック
<https://www.facebook.com/ogasawara.jhs>



最善を尽くす

校長 小野満 賢

8月27日、始業式で真っ黒に日焼けした生徒たちと再会しました。

今年40日間の夏休みを確保できたのは全国を見渡しても小笠原の小中学校だけだったのではないのでしょうか。夏休みが軒並み短縮された内地の学校の多くは、遅れてやってきた酷暑の中、一足先に2学期が始まっています。始業式の様子をニュースで見ましたが、マスクの下の肌の白さから、旅行はおろかプールにも行けなかった子どもたちが多いのは間違いないでしょう。

一方6月の早い時期から太平洋高気圧に包まれた今年の小笠原は、夏の間も晴天が続きました。昨年大きな被害をもたらした台風も、今年は今までのところ近海を通るものは皆無で海況も安定していました。いつもの夏と何よりも違うのは、未だかつてないほど島が静かだったことです。おがさわら丸が着発便ではなく通常運行で、しかも乗客数を約半分に抑えたために、特に入出港の日に見られた来島者と出島者が入り乱れ町に溢れかえることが一切ありませんでした。もちろん観光立地の小笠原としては書き入れ時のこの時期に観光客が少ないのは大きな痛手ですので、決して手放して喜ぶことはできません。しかし特に出航中は海も山もほぼ貸し切り・独占状態で、私自身小笠原の夏をこれでもかと満喫することができました。朝早く誰もいない海でひと泳ぎした後に、砂浜の木陰で足を投げ出して本を丸々一冊読んだり、日没に合わせて近くの誰も来ない山に登り、頂上から毎日違う表情を見せる夕焼けを辺りが真っ暗になるまで眺めたり・・・内地では決して味わうことの無かったゆったりした時間の流れに身を置くことこそが、この上ない贅沢だと改めて感じました。本校の生徒たちも前述の内地の子どもたちと同じように、旅行はおろかプールにも行けなかったかもしれません。でもここには目の前に大自然が広がっています。生徒たちとともにそれを享受できる幸せをつくづく感じた夏でした。

さて、小笠原中学校も2学期が始まりました。どの学校もそうだったと思いますが、1学期の教育課程は変更は次ぐ変更で、その対応はなかなか難しいものがありました。一部を除いて「中止」ではなく「延期」にしたため、元に入っていた予定を動かしたり、配置し直したり、そもそもの行事のかたちを変えたりする必要があります。船便に左右されるという特殊事情もありながら、他の学校より小規模で小回りが利くところもあります。慎重にかつ大胆にそして柔軟に新たな教育課程を組む必要がありました。本校は教務部を中心に時間割を何度も入れ替えながら1学期の教育活動を行い、それと並行して全教職員との共通理解を図りつつ調整を進め、2学期以降の予定を立て直しました。しかし今後の状況によっては再び変更を余儀なくされるかもしれません。しかしその都度、教職員の智慧（ちえ）を集め、工夫をし、生徒のために今考えられることの中で「最善を尽くす」ことを学校として目指したいと考えています。今の状況は決して楽観できるものではなく、さまざまな制限も依然として残っているので、完璧なもの・最高のものを提供することは不可能かもしれません。でもどんな状況下でもその時の「最善のもの」は追求することができます。教職員が一致団結して、生徒にとって何が大切で必要なのかを見極め、教育活動を計画し進めて参りますので、引き続きご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

1学期の終業式で生徒たちに私はこんな話をしました。「世の中思い通りにいくことなんてほとんどありません。思い通りにいかない時にどうするかで人間の価値が決まるのだと思います。諦める、やめる、逃げる、それはいつでもできます。でも何とか別の方法はないか、工夫できないか考え、挑戦することが大事なのではないかと思います。皆さんはそういう人になってほしいと思います。」生徒の前で偉そうなことを言いましたが、付け加えると、今までの自分を振り返った時に、どれだけ諦めてきたか、途中でやめたり投げ出したりしてきたか、恥ずかしながら数知れません。でも、諦めずに続けてき

たことこそが今の自分を支えてくれていることも事実です。たくさん後悔の上に立ち、今後の自分や学校の在り方への決意とともに生徒に伝えたつもりです。

なかなか思い通りにいかない、うまくいかない今の苦しい状況の中で、そう簡単に諦めず、投げ出さず、そして人のせいにならず、「最善」を目指し努力する大人の姿を、結果ではなくその過程を子どもたちにきちんと見せることが大事なのだと思います。その姿は、いずれ目の前に幾度となく立ち上がるであろう高い壁を、何とか越えてやろうという子どもたちの気持ちを支え、背中を押してくれるのではないのでしょうか。

折しも8月11日から竹芝の船客待合室で、おがさわら丸の乗船客を対象にPCR検査を行っています。私はちょうどその船に乗り合わせましたが、検査の案内や検体の回収等に関わる白衣の業者が20名以上、それぞれが組織的に役割を粛々と担っており、防疫に関する本気度を感じました。もちろん感染していたらどうしようという不安はありましたが、感染していることを知らずに島じゅうに拡げてしまうことの方が心配です。

小笠原に感染を拡げないために東京都をはじめ多くの関係機関が手を携え、最善を尽くしてくれている一つの貴重な実践だと理解し、心から感謝をしています。

※9月1日竹芝発便より検査方法が変更されています。詳細は小笠原村HPをご覧ください。

令和2年度 第46回 遠泳大会

保健体育科

今年度も遠泳大会が予定どおり実施されました。「1時間かけて1kmをみんなで泳ぐ」ことを目標として海練習から準備を行ってきました。本番前にもう一度心構えの確認をしてスタートを待ちました。入水した生徒は「さあ、いくぞ」という気持ちで次々と海中へ。今年は潮の流れもあり、前後との間隔が空きすぎるなど、かなり隊列が乱れてしまいました。それでも、先輩と後輩でバディを組むことでバランスを取り、励まし合いながらゴールを目指しました。そして、1人の脱落者もなく全員完泳し、「1時間かけて1kmをみんなで泳ぐ」という目標も概ね達成できました。澄み切った青い空の下、透き通った海の中で、参加者全員で達成感のある遠泳大会とすることができました。

今回の遠泳大会が和やかな雰囲気の中、なんとか最後までみんなが泳ぎ切れたのは、お忙しい中ご参加ご協力くださいました多くの皆様のおかげです。保護者の方々、地域の方々、小笠原支庁、小笠原島漁業協同組合、海上自衛隊父島基地分遣隊、警視庁小笠原警察署、海上保安庁小笠原海上保安署、小笠原海運父島営業所、小笠原観光協会、小笠原村診療所、小笠原スクーバダイビング安全対策協議会など、たくさんのご協力をいただきました皆様に、この場を借りて改めてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。



部活動紹介

野球部

野球部は現在3年生4人、2年生1人、1年生3人の8人で活動を行っています。放課後の活動時間にグラウンドで大きな声を出し、一生懸命練習しています。本年度は部員数が9人に至らず、また、新型コロナウイルス感染症の影響で試合形式の練習ができていませんが、3年生が活動できる9月末までには試合形式の練習ができるように目標をもって活動していきます。

サッカー部

サッカー部は現在、新入部員の5名を加えた17名で活動をしています。島嶼大会の中止が決定して、目標をどこに置くのか部員同士で話し合った結果、今年度は「サマートーナメント優勝」を目標にして活動を行っています。夏休み明けにある村の大会に照準を合わせながら、『根性&感謝』のキーワードを胸に、『誰からも応援されるチーム』を目指していきます。

世間では未だに新型コロナウイルス感染症の終息には至っていませんが、できる範囲の中で、生徒たちが充実した部活動を送れるよう、今後ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

バレーボール部

バレーボール部は現在、1年生7人、2年生1人、3年生4人の計12名で活動しています。1年生の加入により、生徒だけでチームを作ることができるようになりました。チームのスローガンは、「全力排球」です。どんなときも全力でボールを追いかけ、自分たちのバレーボールをしようという意味が込められています。夏休みのサマースミット杯では12人全員で最後まで諦めずに協力してボールを繋ぎました。9月末の強化練習でお世話になった方々へ成長した姿を見せられるように全力で取り組んでいきます。今後ご支援よろしくお願いいたします。

バドミントン部

バドミントン部は今年度8名の新入部員を迎え、計16名で活動しています。「切磋琢磨」をスローガンに、部全体の技術向上を目指して取り組んでいます。活気溢れる雰囲気の中、ハードな練習内容もありますが、全員が集中力を切らすことなく打ち込めるよう、互いに声を掛け合い支え合いながら練習を重ねています。

今年度夏に行われる予定だったFブロック島しょ大会及び東京都大会の開催は残念ながらもなくなりましたが、小笠原中バドミントン部が一層レベルアップできるよう、3年生を中心に全体を引っ張り、後輩たちも一生懸命頑張っています。

硬式テニス部

硬式テニス部は3名の新入部員を迎え、計9名で活動しています。今年はブロック大会や、村の大会も無くなってしまいましたが、その分、技術向上を目指してより細やかな練習に励んでいます。

また、技術向上だけでなく、「心身共に鍛えられた豊かな人間性を培う」ことを目標としています。人数も少ない分、和気あいあいとした雰囲気の中、協力しながら頑張っています。

科学部

科学部では、毎週木曜日に授業では行わない実験や観察を行い、楽しく活動しています。2学期からは畑で野菜を育て、収穫できるようにしたいと思います。2年生1名、1年生2名、計3名の部員で仲良くほんわかした雰囲気です。今後、たくさんの実験や観察をしていきます。今年度は新型コロナウイルス感染症が心配ですが、感染予防を行いながら進めていきたいと思っています。

音楽部

音楽部は、今年度3名の1年生を新たに迎え、計5名で和気あいあいと活動しています。週に1回の活動ですが、吹奏楽で取り組んでいる楽器を使った基礎練習や楽曲練習をそれぞれのペースで行い、安定した音色が出るようになってきました。今年は新型コロナウイルス感染症の影響により音楽活動も配慮をしながら行っていますが、一緒に演奏できる喜びを感謝しながら、これからも楽しみながら取り組んでいけたらと思います。

美術部

美術部は1年生6名、2年生1名、3年生2名の計9名で活動しています。部員全員で話し合い、今年度は全員で木彫のドアプレートを制作することにしました。同時進行で、美術の基礎的な力を高めるために、デッサンにも取り組んでいます。活動中は、各自で自分の作品に向き合い、集中した時間が流れています。納得できるまで、工夫と追求を重ね、制作活動を行っています。

セーフティ教室

生徒の日常生活での安全意識を高め、非行行為を予防し、犯罪に巻き込まれないための対策などを学習することを目的に、今年度も警視庁小笠原警察署のご協力のもと、7月16日（木）にセーフティ教室を開催しました。夏休みを前に、薬物の恐ろしさなどについて学ぶことができました。終了後には、地域保護者意見交換会も行いました。



体罰根絶宣言

東京都教育委員会では7月1日から8月31日を「体罰防止月間」としており、本校でも全教職員を対象に改めて体罰防止の校内研修を実施いたしました。今後も体罰防止に努めるとともに、子ども一人一人の人権を大切にされた教育活動を進めていきます。全教職員が一丸となって「体罰によらない、対話による教育」を推進していきます。



体罰根絶宣言ポスター

小笠原中学校の校内研究・研究授業

研修主任

本校では、昨年度に引き続き校内の研究テーマとして、「①学習意欲を高め、主体的な学習を導く実践 ②豊かな心を育み、自ら考え実践する意識を高める道徳教育 ③発達障害等への理解を深め、確かな特別支援教育の推進」に取り組んでいます。このテーマを具現化するため、特に柱となるのは、各教員がそれぞれ年間2～3回行っている研究授業です。この研究授業は、地域・保護者の皆様にも公開授業としてご参観いただき、授業改善に役立てています。毎月お知らせを配布しておりますので、今後とも是非お越しいただき、ご感想をお寄せいただければ幸いです。また、これらの研究授業のうち、東京都教育委員会随時訪問（島しょ研修会）として東京都教職員研修センター指導主事の先生よりご指導いただく機会を毎年2回設定し、一層充実した授業を展開できるよう、校内研修を行っています。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、実施方法の変更がありましたが、9月に4つの教科（数学、音楽、家庭科、道徳）で行う予定です。毎回の研究授業の前後には、検討・検証を丁寧に行うことで、今後の授業づくりに役立てています。今後も、研究テーマである学習意欲向上や、生徒にとって「わかる授業」のための教材選択、指導方法、評価方法の工夫などを行いながら、授業力の向上に取り組んでいきます。

9月の行事予定

| | |
|------------------------|---------------------------|
| 1日（火）避難訓練 修学旅行保護者説明会 | 14日（月）学校朝礼 昼：清掃 |
| 2日（水）安全指導 芝生の日 心理士巡回相談 | 15日（火）朝：小テスト（英語） 昼：清掃 |
| 3日（木）食育講話 心理士巡回相談 | 16日（水）朝：小テスト（数学） 昼：清掃 |
| 4日（金）村学力調査 | 17日（木）SC勤務 昼：清掃 三者面談終（3年） |
| 6日（日）ニュース検定 | 18日（金）中間考査 |
| 7日（月）学校朝礼 昼：清掃 | 21日（月）敬老の日 |
| 三者面談始（3年） 保健面談始 | 22日（火）秋分の日 |
| 8日（火）昼：清掃 | 23日（水）学校朝礼 |
| 9日（水）昼：清掃 職員会議 | 24日（木）SC勤務 |
| 10日（木）お弁当の日 昼：清掃 SC勤務 | 25日（金）昼：清掃 放：各種委員会・中央委員会 |
| 東平外来種駆除活動事前学習（1年） | 東平外来種駆除活動予備日（1年） |
| 11日（金）朝：小テスト（国語） 昼：清掃 | 28日（月）生徒会役員選挙 |
| 東平外来種駆除活動（1年） | 30日（水）昼：清掃 放：各種委員会 |
| 部活動中止（17日まで） | |